



有限会社 三谷電子 SDGs宣言

当社は、「地元を大切に、地元の雇用をつくり、ともに発展していく会社でありたい。」という経営方針のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年11月26日

有限会社 三谷電子
代表取締役 水口 桂



重点項目(ターゲット2030)

高品質なモノづくり

社員一人ひとりが、厳格な製品基準に拠って、高品質なモノづくりに取り組みます。また、担当業務を明確化し、意識の向上と万一の場合の迅速な改善につなげ、品質の保持に努めています。

【主な取り組み】

トラブル発生時の対応マニュアル、ミス発生時の原因徹底究明、技術力向上に向けた取り組み(OJT、親会社での研修実施、研修制度の充実)



環境への配慮

環境問題は、事業の持続可能性に関わる重要課題であると認識し、省エネの意識をもって、廃棄物処理・リサイクル活用など環境に配慮した事業運営に努めます。

【主な取り組み】

LED照明の積極的な活用、徹底した廃棄物の分別と専門業者による適切な処分、廃棄物量の把握・削減、不良品となった製造品の再利用



満足度と生産性の高い職場づくり

経営者自らが現場の声を汲み取り、働きやすい職場づくりに反映させ、満足度を高め、生産性向上につながる職場づくりを目指しています。

【主な取り組み】

ハラスマント対応(定期的な面談の実施等)、ダイバーシティの推進、長時間労働是正への取り組み、地元人材の積極雇用、ワーク・ライフ・バランスの充実



ガバナンス体制の強化

品質の確かさ、経営の透明性と公平性を高め、ステークホルダーの皆様から信頼されるようガバナンス体制の強化に取り組み、持続的な成長と企業価値の向上に努めています。

【主な取り組み】

経営方針の社内周知徹底、法令遵守の徹底、公正な取引の遵守



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。